

(1)

昭和21年6月1日 昭和24年2月24日
(第三種郵便物認可) 運輸省特認第233号

常磐沖から 天然ガス

帝國石油がさきのう記者會で筆

夕刊
いわき民報

いわき市平字田町63の7
いわき民報社
○振替口座(郡山)4028
本社 0246 ②1666

...創立 60 周年記念...

冬まぢか
紳士服

テーラー サカワ

（浜通り交通安）いわき市は七日、全三団体連携で、午前十時から内瀬会館で、浜通り方舟交通安三団体連絡協議会を開く。

七袋を完ったが、売上金一千万円。七百円をそつくり社会事業に寄付。六日本社を通じて精神薄弱更生施設「はまなす荘」に寄付した。
さかえ幼稚園 いわき市内町文
で健康相談 所は七日午後一時半から同三時半までとかえ幼稚園で、健康相談を行つ。

明7日はお休みです

チクタクチェーン
ネモト

◆ 寿し・和洋食 大幅メニューを改正いたしました
◆ みなさんのおいでのお待ちしております
◆ なべ料理
◆ かに料理

A black and white photograph showing a person from the waist up, standing in a field of tall grass or crops. The person is wearing a light-colored cap and a dark jacket. They are looking down at something in their hands. The background is filled with dense vegetation.

嫁と姑が仲よく豆はたき=平忠禪谷

のせで木槌を打つ姫姑の仲良し姿がほほえみがん。

○…あす七日は立冬。農業の取り入れ出荷も一段落せた、農家のあつみのいふは、立冬の準備だ。

○…バタバタ、バタバタのばかな音の聞こえる庭だが、上の方や枝のつチを剥除していく大木が、すっかり見切られ、これがシロの上に立冬。あすは立冬。

同地での試験作業は県漁業課
話し合いで十月十五日まで
ていたが、その後今月十五日

三地点で油田を掘

試掘15日まで延期

「スペクター号」を使って八日間、号井の掘削を進め、一千五百メートルに地下約三千九百メートルで掘り始めた。ひき続ぎ、電気探査で結果、海底から二千二百五十五メートル、二千四百メートル、七百メートルの四地点が有望な天然ガス層ではないかと判断され、ついで二千二百五十五メートルの地点ガスを発見、商業探査にみとめられた。

一ヶ月繰りのべてもらひた。このため、両社は十五日までに残る三地点の試ガスを実施するほか、二千二百五十地点でのガスの成分、地質などの総合的な分析を完了したいと考え、さらに同様から約四十キロ北の原町沖でも試掘井（第二号）の掘削を計画、近日中に県漁連と協議したうえでできるだけ早い時期に作業を開始したいとされている。

両社は最終的に福島県沖から茨城沖にかけて十カ所で試掘する予定。これまでのところ、原油は発見されていないが、その可能性は

▼ 関西旅行の小名浜高校生
天下の姫路城を見て、歌聲もく奈良に行く途中に追突事故が。
◆ 常磐大陸棚から
油ならぬ天然ガスが
出。太平洋で初めて
際の大ガス田と、
ネルギー資源欠乏時
に朝報。この次は石油職
か。

まで延期
点で油田を探す

第41回独立展出品作

<海辺B>

菱沼儀

好島庄について

それでは「好島庄」の開発したを参照すると、岩城氏は清原氏や豪族はだれかといふことは岩平泉謙氏と深い関係があつたことである。岩城氏であることは間違いないとが知られる。要するに後三年の思つ。岩城氏は古代の「岩城国造役」(一〇八三~一〇九七)の十一世紀造」とか「岩城郡領」の系統で、末期に、源氏流が平泉によってはなく、岩城系図の記すように、常陸國から入植した常陸大藤平氏の、大藤系の平氏の一族が、平泉謙原氏である。その初代は多くの、氏と結び、岩城郡に入部し、以前岩城系図によれば、平氏道、奥の郡司に代わって郡内に勢力を伸ばしてきましたものだつたと思つ。そ

はなく、岩城系図の記すように、常陸國から入植した常陸大藤平氏の、大藤系の平氏の一族が、平泉謙原

はなく、岩城系図によれば、平氏道、奥の郡司に代わって郡内に勢力を伸ばしてきましたものだつたと思つ。そ

に寄付をうけた領家については明らかでないが、建武元年九月薩摩國府に提出したものと推定される。この誤つてはいなじと願う。その

原氏調伏の意味があつたのだらうと思つ。

それで、また清隆の地頭職を以てから、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂

は、立石はそれ以前、おもひて十二世

の頃にははじめてないと推定され

る。この八幡宮は延喜五年(905)

の神社や、橘は岩城氏の支配下に入り、一族が國魂氏を称してこれ

を奉斎することになった。また由

好島庄」および八幡宮の成立についたのであるかを考えてみた。一

いじきめて、重要な示文を手

が當時の岩城郡における岩城氏の實力と実

力の程が察せられる。

さるまで、文治元年(1185)の

六〇)平則道の妻徳尼前(謙原

して古代の「石城國造」や「磐城郡大領」の奉斎した式内社大國魂</

NHKテレビ		NHK教育	
☆印は白黒		☆印は白黒	
6・00 こどもニュース 05 しろばんば 30 新八太伝 7・00 ニュース 30 NHK特派員報告「軍政から民政へ」 8・00 花のステージ「第17回レコード祭歌謡大会」 アグネス・チャン 欧陽菲菲 金井完子 沢田研二 山本リンダ 9・00 ニュース 15 ニュース解説 30 ニュース特集 10・00 つらつら音楽 15 1億人の経済 11・15 新日本紀行	6・00☆スペイン語講座 30☆バイオリンのおけいこ 7・00☆英語会話 30☆中国語講座 8・00☆市民大学講座「時間の思想」～生物と時間～ 桑原万寿太郎 佐々木 隆 山本明 9・00☆通信高校講座 数学1 30☆通信高校講座 数学1 10・00☆通信高校講座 世界史 30☆通信高校講座 数学2 11・30☆大学講座 経済学		

福島テレビ		福島中央テレビ	
☆印は白黒		☆印は白黒	
6・00 FTVテレポート 「ガンバレ! QSO」 「ひとすじの道」	6・00 キカイダー01 30 ワイドニュース 45 ニュースフラッシュ 7・00 新・お笑いゲーム合戦 30 イナズマン	6・00 旗木退屈男「幽霊さがし」市川右太衛門 竹下景子 永井秀和 加茂さくら 仲谷昇 入川保則 佐々木功	6・00 旗木退屈男「幽霊さがし」市川右太衛門 竹下景子 永井秀和 加茂さくら 仲谷昇 入川保則 佐々木功
7・00 ラブリーバイブル 30 55号決定版! にしきのあきら...山口百恵	7・00 新・お笑いゲーム合戦 30 イナズマン	8・00 森繁久彌 山崎久乃 和田アキ子 紀比呂子 篠田真奈美 光本幸子 安倍徹 待田京介	8・00 森繁久彌 山崎久乃 和田アキ子 紀比呂子 篠田真奈美 光本幸子 安倍徹 待田京介
8・00 火曜歌謡ビッグマッチ「五郎・美代子恋のリターンマッチ」沢田研二 布施明 内田あかり 平山三紀	9・00 「あんたがたどこさ」 森繁久彌 山崎久乃 和田アキ子 紀比呂子 篠田真奈美 光本幸子 安倍徹 待田京介	9・00 特別後悔検査隊「女のみち」浜田ゆう子	9・00 特別後悔検査隊「女のみち」浜田ゆう子
9・00 「あんたがたどこさ」 森繁久彌 山崎久乃 和田アキ子 紀比呂子 篠田真奈美 光本幸子 安倍徹 待田京介	10・00 世界ピックアワー	10・00 ワイドショー11PM	11・15 ワイドショー11PM

今夜の番組

NHK第1 1340KC		NHK第2 1540KC	
6・05 株式市況 35 商品市況 40 じょうずな話し方	6・00 そろばん教室△かけ算 20 基礎英語 45 英語会話	6・00 そろばん教室△かけ算 20 基礎英語 45 英語会話	6・00 そろばん教室△かけ算 20 基礎英語 45 英語会話
7・00 ニュース 15 ニュース解説 25 ニュース特集	7・00 ラジオ農業学校「新しい農民像」(2) 30 中学生の勉強室 地理	7・00 ラジオ農業学校「新しい農民像」(2) 30 中学生の勉強室 地理	7・00 ラジオ農業学校「新しい農民像」(2) 30 中学生の勉強室 地理
8・05 人生読本「音楽とわたし」 15 趣味の手帳「読みと对照欄」 30 この人に聞く	8・00 通信高校講座 現国1 20 通信高校講座 現国2 40 通信高校講座 現国3	8・00 通信高校講座 現国1 20 通信高校講座 現国2 40 通信高校講座 現国3	8・00 通信高校講座 日本史 20 通信高校講座 古典乙 40 通信高校講座 家庭
9・05 歌の星座 潤美清 木二一・ジャクス 水前寺清子 斎藤昌子 加藤登紀子 ほか 10・20 若いこたま	10・00 通信高校講座 英語A 40 通信高校講座 英語A 11・00 大学講座 英語	10・00 通信高校講座 英語A 40 通信高校講座 英語A 11・00 大学講座 英語	10・00 通信高校講座 英語A 40 通信高校講座 英語A 11・00 大学講座 英語

ラジオ福島 1060KC		FM放送	
6・00 ニュースハイライト 30 長門裕之の男の話 50 歌謡曲データス	6・00 くらしの話題△ディスクジョッキー	6・00 くらしの話題△ディスクジョッキー	6・00 くらしの話題△ディスクジョッキー
7・00 ワールドミニージック 30 ゴールデンワイド△森繁久彌・わがこころの唄△銀座の雀△銀座の雀△人の気も知らないで	7・00 サウンド・オブ・ボップ 風のささやき 世界はまるい ほか 8・05 FMステレオコンサート△魅惑のステレオ△ある愛の詩 クレア いそしげ レイジー・リヴドー ゴールド・フィアガーアイ・カブリコーン うつろな愛やさしく歌って ほか	7・00 サウンド・オブ・ボップ 風のささやき 世界はまるい ほか 8・05 FMステレオコンサート△魅惑のステレオ△ある愛の詩 クレア いそしげ レイジー・リヴドー ゴールド・フィアガーアイ・カブリコーン うつろな愛やさしく歌って ほか	7・00 サウンド・オブ・ボップ 風のささやき 世界はまるい ほか 8・05 FMステレオコンサート△魅惑のステレオ△ある愛の詩 クレア いそしげ レイジー・リヴドー ゴールド・フィアガーアイ・カブリコーン うつろな愛やさしく歌って ほか
9・00 今晚は落合恵子です 20 ふるさとの詩集 30 東芝レコードアワー	10・00 世界の民族音楽	10・00 世界の民族音楽	10・00 世界の民族音楽
10・00 ポップスNOW 30 MUハイファニック 11・20 歌謡リクエスト合戦	11・05 夜のしらべ	11・05 夜のしらべ	11・05 夜のしらべ

うまい
「かつ」なら 大宝 ですネッ!



浪人・谷弥九郎(待田京介)の敵
用心棒たちの敵が一致した…

人づ子一人通らぬ震度甚だ
人に案内させて、やがての難が高麗の事造(安部敏)が急ぐ。事造
腰には手枷が手込まれてい
た。事造は、袋戸所へ入って行く
人が奸計にやど入れた谷弥九郎
といふ浪人が江戸の宿場へやつてくるという聲を持った
きたのだ。その谷弥九郎は、宿場があつま
遠くないところで流れ星のやう
ん(ヒロコ)と対決していた。
おりんは事造にやどわれ 弘次郎

が寝るために
待っていたの
だった。おりん
は弘次郎に見事
奪針を投げつけ
る。三本一。弘
九郎は見事に
返し、おりん
めがけて突進
するため
の反面、豈かな國では、収容
の問題はどうしている。たゞへんな
アバンランクを生じているわけ
がある。

NHK・夜10・15
一極の経済

肌色の影は過去を秘めて……

肌色の影は過去を秘めて……

福島中央 夜9・00

◆荒野の用心棒
地元全体で近い将来の食糧危機
の恐怖が伝えられている。経済の
上からも飢えなどのようないか
ニズムで起きるのだから。
現在、人類の半分は、飢えてい
る。インドでは、食糧を求
める手をもがたにあれ、西アフ
リカでは、うち続く干ばつのため
や、それを比例して食糧生産がふ
えないのでどうやら生じていると
も思われているが、「南」の国々
では開発が進むほど「飢
え」が深刻化するといつ
う。

「南」の国々の発達的な人口増加
や、それに比例して食糧生産がふ
えが定着し、構造化するとい
う。将来的の食糧不安は、開発途上の
「南」の国々の発達的な人口増加
や、それに比例して食糧生産がふ
えが定着し、構造化するといつ
う。

天下堂々のおふくろ銀次役
山下雄三

昭和28年12月6日 漢波(内海の島、鳥取県)
放送で大活躍をなせる。

おかる銀次は早く母親をなくしたせいか、マ
ザーコンフレックスの間まみいたな母養。朝明
かしのカツコよきなあがれで、手製の手巻をから
まわして握持していたが、左門のおかげで白扇か
となら、活躍する。

昭和28年12月6日 漢波(内海の島、鳥取県)
放送で大活躍をなせる。

おかる銀次

修学旅行の小名高速で軽傷者2人入院、32人が軽傷

姫神
バス 名神高速で追突事故

軽傷者は旅行を継続

五日午後三時過ぎ、日本交通公社平支店に入った連絡で関西へ修学旅行中の小名浜高校二年生徒三十四人と旅行付添いの看護婦一人、公幹奉業職員一人の計三十六人が方、近くの四病院で手当を受けたが、幸い怪傷で二人が入院した以外は、そのまま予定通り旅行を続けている。

行で四日朝八時四分発の列車で二年生(男子)三百二十人が波木井近畿労使住の九人の教諭の引率で出発。姫神バスを見て姫神バスで名神高速道路を走り、五百夜は奈良へ、このあと京都を見て八日午後三時三十四分暴風雨で帰る旅程

で、その参行二日目の「難つた」

が、父兄と六日には帰市できる

模様。

第一観を受けて交通公社支店

では、添乗の鎌木保子さん

(三)は、自分も手打ちの報告書を

けながら、ハイヤーなどと徒歩

を各病院に送り届けたあと、三

十二人をその日の宿泊施設に送

り、この間、各方面への連絡、手

配に治療を要するが、六日朝、我鷹一三

歳の父兄が、お隣の旅館へか

けたといい、六日朝、我鷹一三

歳の父兄が、お隣の旅館へか

